

令和6年度 第1回飯田市国民健康保険運営協議会 会議録【概要】

- 1 期日 令和6年5月8日（水）
- 2 場所 飯田市役所 C棟3階 C312-C313 会議室
- 3 委員出席者氏名（敬称略）
 - （1）被保険者代表
南井美智代、新實俊子、宮澤隆光、小田切祐二、木下甲太郎
 - （2）保険医・保険薬剤師代表
波多野剛之、萩野下 丞、大鹿和完、中島和夫
 - （3）公益代表
木下 淳、木下義博、林 稔、宮内早希子
 - （4）被用者保険等保険者
桐山優子
- 4 事務局等出席者氏名
市長 佐藤 健、総務部長 清水秀敏、こども未来健康部長 山崎由紀恵、
納税課長 後藤孝男、保健課長 宮嶋栄次、
保健課健康推進係指導技師 水谷 遼、保健課国保係長 吉沢浩亮、
保健課国保係 吉田政利、代田修平
- 5 会議内容
 - （1）開会
 - （2）会長あいさつ
 - （3）市長あいさつ
 - （4）会議録署名委員指名
 - （5）協議事項
 - ア 令和6年度飯田市国民健康保険税の賦課方法について（諮問）
 - イ 令和5年度飯田市国民健康保険特別会計決算見込について
 - ウ 令和6年度飯田市国民健康保険特別会計予算について

<事務局より説明>

資料に沿って説明

<質疑・意見等>

（委員）

今回の説明の認識として、令和6年度の按分率は変更なし。国民健康保険特別会計は、保険税の徴収によりバランスを取るが、現状では保険税だけでは足りないため、基金と毎年取り崩している。将来的には、飯田市独自の税率を決めるわけではなく、県内市町村を統一した税率になる予定があり、いずれそこに合わせていく予定である。飯田市としては、税率を上げていく方向になるということで良いか。また、県内市町村の税率統一の時期と基金が統一まで持つ

のか聞きたい。

(事務局)

前段の国民健康保険特別会計の状況は、そのとおりです。県内市町村の保険税統一は、令和12年度以降と想定されています。保険税統一より前に基金が無くなる可能性があり、基金が無くなる前に引上げを検討する必要があると考えております。

(委員)

基金は、保険税統一後も残高を保っていくのか。

(事務局)

今後の検討となりますので、その際に相談させていただきます。

(委員)

社会保険等への加入により、国民健康保険から脱退する人は、どのくらいいるか。また、保険税の未納者は、どのくらいいるか。

(事務局)

国民健康保険加入者の減少の主な要因は、団塊の世代が75歳になり後期高齢者医療保険に加入することと認識しています。保険税の状況は、令和4年度の保険税徴収率が98.49%であり、1.51%は未納でした。

(6) 閉会

6 会議資料

次第、第1回資料、諮問書（写し）